

全国大学ビブリオバトル2022

予選会 開催レポート

(各地区予選・地区決戦主催団体の情報)

中国ブロック

全国大学ビブリオバトル 2022 予選事務局

各予選会主催団体の報告

<中国 A ブロック地区決戦>

地区決戦主催団体: 島根県立大学松江キャンパス学生図書委員会

開催日時: 2022年11月12日(日)

開催場所: 島根県立大学松江キャンパス図書館

<https://matsuec.u-shimane.ac.jp/campus/library/20riyou/joho/01topics/20221116.html>

ビブリオバトル地区決戦を開催しました!

11/12(土)に図書館のラーニングcommonsにて、「全国大学ビブリオバトル2022中国Aブロック地区決戦」を開催しました。参加してくださった皆さん、ありがとうございました!

今回の地区決戦は、松江キャンパスで行われた予選1回目・2回目のチャンプ本と、浜田キャンパスで行われた予選のチャンプ本の3名によるプレゼンとなりました。予選を勝ち抜いていただけあって、どれも聞きごたえがあり、非常に熱い戦いでした。紹介された本は、図書館に置いてありますので、ぜひ手に取ってみてください。

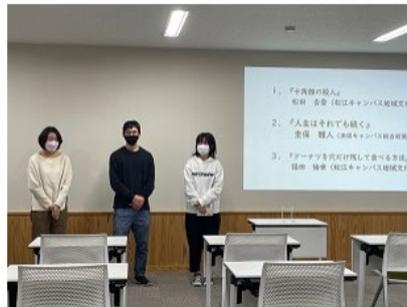
今回選ばれたチャンプ本は、12月に千葉県で行われる本選に出場します。応援をどうぞよろしくお願いいたします!

《地区決戦紹介本・パトラー》

・『ドーナツを穴だけ残して食べる方法』福田倫世(松江キャンパス地域文化学科3年) ☆チャンプ本

・『人生はそれでも続く』李保雅人(浜田キャンパス総合政策学科3年)

・『十角館の殺人』松田香香(松江キャンパス地域文化学科1年)



<各予選会>

①地区予選主催団体: 島根県立大学松江キャンパス図書館学生図書委員

開催日時: 2022年7月25日(月)

開催場所: 島根県立大学松江キャンパス図書館

<https://matsuec.u-shimane.ac.jp/campus/library/20riyou/joho/01topics/20220725.html>



松江キャンパスホーム > キャンパス情報 > 図書館 > 利用について > 各種情報 > お知らせ > ビブリオバトルを開催しました！

ビブリオバトルを開催しました！

ラーニングコモンズにて、「全国大学ビブリオバトル（予選会第1回目）」を開催しました！

「全国大学ビブリオバトル」は、全国の様々な大学で予選を行い、予選通過した発表参加者（パトラー）が本戦で集い、おすすめ本を紹介し、みんなが一番読みたくなった究極の「グランドチャンプ本」を選び抜く、という大会です！本戦への出場を目指し、まずは当校で第1回目の予選を開催いたしました。

今回紹介された本は、図書館で所蔵しているので、興味を持った方は是非手に取ってみてください。
第二回の予選は10月に開催いたしますので、こちらもお楽しみに！

《予選1回目紹介本・パトラー》

- ・『ドーナツの穴だけ残して食べる方法』福田倫世（地域文化学科3年） ☆チャンプ本
- ・『二番目の悪者』村上翔太（地域文化学科4年）
- ・『二癡人』松田杏花（地域文化学科1年）
- ・『よるのばけもの』嶋田光紗（地域文化学科1年）

②地区予選主催団体: 島根県立大学浜田キャンパス図書館学生図書委員

開催日時: 2022年10月20日(木) 18時10分～

開催場所: 島根県立大学浜田キャンパス図書館

<https://twitter.com/GakutoshoHamada/status/1584337135758618624>



島根県立大学 学生図書委員会
@GakutoshoHamada

先日、大学ビブリオバトル浜田キャンパス予選会が開催されました。

投票により、チャンプ本は『人生はそれでも続く』に決定しました！

ご参加下さった皆様、本当にありがとうございます！



島根県立大学 学生図書委員会 @GakutoshoHamada · 10月24日

返信先: @GakutoshoHamadaさん

パトラー発表本一覧

『人生はそれでも続く』
読売新聞社会部「あれから」取材班

『鍵』
筒井 康隆

『空飛ぶタイヤ』
池井戸 潤

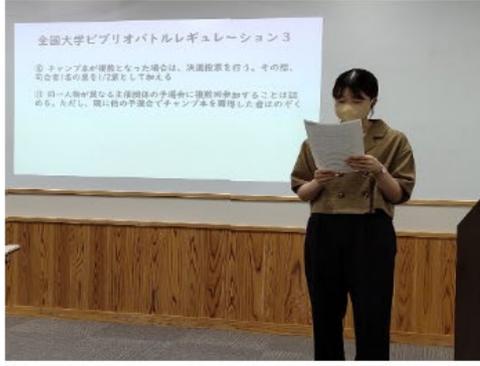
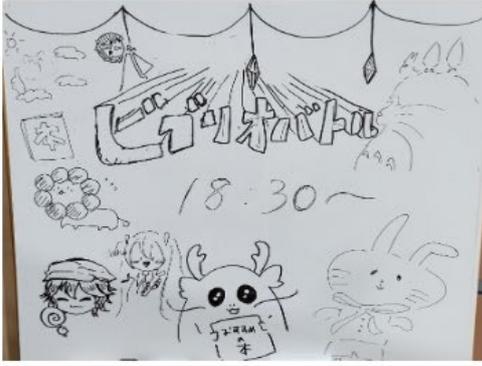
『エガちゃんねる革命』
藤野 義明



1

3





③地区予選主催団体:島根県立大学松江キャンパス図書館学生図書委員会

開催日時:2022年10月26日(水)

開催場所:島根県立大学松江キャンパス図書館

<https://matsuec.u-shimane.ac.jp/campus/library/20riyou/joho/01topics/20221027.html>



ビブリオバトル予選会第2回を開催しました！

10/26（水）に図書館のラーニングコモンズにて、「全国大学ビブリオバトル予選会第2回目」を開催しました！

7月に開催した第1回目と同じく、12月に千葉県で行われる本選への出場を目標に、今回は5人の発表参加者（パトラー）が白熱した書評バトルを繰り広げました。観戦参加者も多く、パトラーのレベルの高さにより票も割れ、とても盛り上がりました。参加して下さった皆さん、ありがとうございました！

今回紹介された本は、図書館に置いてありますので、ぜひ手に取ってみてください。

次回は11月に、予選1・2回目のチャンプ本と、浜田キャンパスで行われた予選のチャンプ本が集い、地区決戦を開催する予定ですので、楽しみに！

《予選会第2回目紹介本・パトラー》

・『レズンデールの祈り』嶋田光紗（地域文化学科1年） ☆チャンプ本

・『十角館の殺人』松田杏香（地域文化学科1年） ☆チャンプ本

・『超暇つぶし図鑑』村上翔太（地域文化学科4年）

・『おいしいペランダ。』関桃香（地域文化学科2年）

・『小隊』網井亘（地域文化学科2年）



<中国 B ブロック地区決戦>

地区決戦主催団体：広島県大学図書館協議会

開催日時：2022年11月12日(土)14:00-16:00

開催場所：広島大学霞図書館 セミナー室

◇[広島工業大学附属図書館 HP](#)

広島工業大学附属図書館

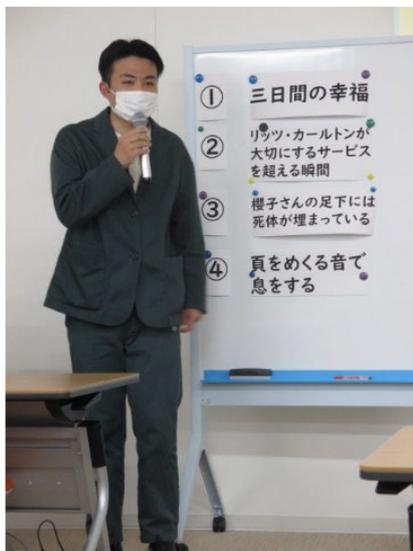
本学学生がビブリオの本戦出場へ

「全国大学ビブリオバトル2022」本戦出場を競う中国Bブロックの地区決戦（広島県大学図書館協議会主催）が11月12日（土）に、広島大学霞キャンパス（広島市南区）の霞図書館で開かれました。本学の大学院工学系研究科機械システム工学専攻2年、鎌田壮平さんがチャンプ本を獲得し、12月25日(日)に明海大学（千葉県安浦市）で開かれる本戦への出場を決めました。

地区決戦では、本学と広島大学、広島市立大学、福山大学の4会場の地区予選で勝ち上がった学生4人が、パトラーとして書評合戦に挑みました。それぞれの愛読書を手に5分間で本との出会いや思い、読書経験などを交えながら魅力をアピールし、会場の観戦者からの質問にも丁寧に答えました。

観戦者とパトラーが「一番読みたくなった本」に投票し、鎌田さんが紹介した「リッツ・カールトンが大切にしているサービスを超越する瞬間」と、広島大生が取り上げた「頁をめくる音で息をする」が同数で最多票を獲得しました。決選投票の末、僅差で鎌田さんの本がチャンプ本に選ばれました。

鎌田さんは「どのプレゼンテーションも素晴らしかったです。もっと練習して本戦でも頑張ります」と話していました。



地区決戦で愛読書のプレゼンテーションをする鎌田さん

◇[福山大学 HP](#)



【図書館】全国大学ビブリオバトル地区決戦へ出場！

[全国大学ビブリオバトル2022中国Bブロック地区決戦](#)に、本学から[メディア・映像学科](#)3年生の高田結衣さんが出場しました。その様子を[附属図書館](#)の大谷が報告します。

11月12日（土）秋晴れの中、広島大学霞キャンパスで全国大学ビブリオバトル2022中国Bブロック地区決戦が開催されました。広島市立大学、広島工業大学、福山大学、広島大学（発表順）から4名のバトラーによるビブリオバトル地区決戦となりました。

高田さんは[福山大学](#)で開催された地区予選でチャンプ本を獲得し、福山大学の代表として参加しました。



高田さんがおすすめする本『[櫻子さんの足下には死体が埋まっている](#)』の発表は4名中の3番目です。高田さんは、観戦者に質問を投げかけながら5分という限られた時間の中で、しっかりとその本の魅力を楽しく伝えてくれました。



質疑応答のディスカッションタイムでは、観戦者から活発な質問が寄せられ、高田さんのおすすめする本に大きな興味関心を持たれた様子が伝わってきました。

どのバトラーからも、おすすめする本の魅力が伝わってきて、どの本がチャンプ本を獲得するのか、発表をドキドキしながら待っていました。

接戦の末『[リッツ・カールトンが大切にするサービスを超越する瞬間](#)』がチャンプ本になりました。高田さんおすすめの本『[櫻子さんの足下には死体が埋まっている](#)』は惜しくもチャンプ本を逃してしまいましたが、大健闘でした！

<各予選会>

①地区予選主催団体:広島工業大学附属図書館

開催日時:2022年10月26日(水)13:30~

開催場所:広島工業大学 Nexus21 スカイテリア(10階)

<https://libwww.cc.it-hiroshima.ac.jp/library/index.php/2022/11/03/20221103/>

広島工業大学附属図書館

ビブリオバトルで押し本アピール

「第8回広島工大ビブリオバトル」が10月26日、全国大学ビブリオバトル2022の地区予選として、本学キャンパス三宅の森Nexus21のスカイテリアで開かれました。学生5人がイチ推しの本を手し、集まった学生や教員たち51人に向けて作品の魅力をアピールしました。

まず附属図書館長の本多康作准教授が「今日は非常に興味深い本について5人が語ってくれます。一緒に楽しみましょう」とあいさつ。続いて企画・運営に携わる図書館学生アドバイザーの大学院生が公式ルールと全国大学ビブリオバトルレギュレーションを読み上げて、趣旨を説明しました。

緊張の面持ちで発表に臨んだ5人は、5分間の持ち時間内に観客の心を引き寄せようと話しぶりも次第に熱を帯び、自分らしさを出しながら本の魅力を伝えました。観客から出た本や著者に関する質疑などに丁寧に答えていました。

観客はスマートフォンでQRコードを読み取った画面から「一番読みたい本」を選び投票しました。最多の得票数で「チャンプ本」を獲得したのは、本学大学院工学系研究科機械システム工学専攻2年の鎌田壮平さんが紹介した「リッツ・カールトンが大切にしているサービスを超える瞬間」。鎌田さんは11月12日に広島大学森図書館で開かれる地区決戦に出場します。

全国大学ビブリオバトル2022は3年ぶりの開催となります。11月12日の地区決戦でチャンプ本を獲得した学生は、12月25日に千葉県浦安市の明海大学で開かれる本戦でファイナルステージに挑みます。



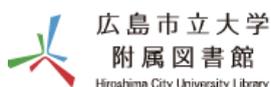
本の魅力を伝えるプレゼンテーションを熱心に聴く観客の学生たち

②地区予選主催団体:広島市立大学附属図書館

開催日時:2022年10月29日(土)13:00~

開催場所:広島市立大学附属図書館

<https://www.lib.hiroshima-cu.ac.jp/news/5641/>



ビブリオバトル@広島市立大学を開催しました。

10月29日(土)、附属図書館3階・ラーニングcommonsいちコモで、ビブリオバトル@広島市立大学を開催しました。本学でビブリオバトルを開催するのは今回が7回目となります。

学祭でにぎわう中、8名のバトルー(発表者)によるレベルの高い戦いが繰り広げられました。

紹介本と出場者(バトルー)は以下のとおりです。[発表順]

- ①『多分そいつ、今頃パフェとか食ってるよ。』Jam著／大倉秀斗さん（情報科学部1年）
- ②『革命前夜』須賀しのぶ著／蔭佐来未さん（国際学部1年）
- ③『ツバキ文具店』小川糸著／松崎琴星さん（国際学部2年）
- ④『変な家』雨穴／伊藤慶也さん（国際学部4年）
- ⑤『猫を抱いて象と泳ぐ』小川洋子著／柿原未典さん（国際学部2年）
- ⑥『カラフル』森絵都著／林莉子さん（国際学部2年）
- ⑦『谷崎潤一郎マゾヒズム小説集』谷崎潤一郎著／上田敬也さん（広島修道大学商学部3年）
- ⑧『三日間の幸福』三秋縋著／野田楓稀さん（情報科学部4年）

過去最多の8名がイチオシの本をプッシュする中、観戦者からも好奇心に満ちた質問が次々と寄せられました。観戦者で投票を行った結果、今回は『三日間の幸福』がチャンプ本に選ばれました。パトラーの野田さんには、表彰状と副賞の図書カードが贈呈されました。

闘いは熾烈を極め、投票の際にはなかなか決められない人もちらほら。いずれの発表もこの本を読ませたい！という熱意に満ちた素晴らしいものでした。パトラーとして、また観戦者としてご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

チャンプ本に選ばれた野田さんは、11月12日（土）広島大学霞キャンパスで開催される地区決戦に出場します。



※写真撮影時のみマスクを外しています。

③地区予選主催団体:広島大学図書館

開催日時:2022年10月29日(土)14:00-16:00

開催場所:広島大学中央図書館ライブラリーホール

<https://www.lib.hiroshima->

[u.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&active_action=journal_view_main_detail&post_id=1276&comment_flag=1&block_id=618#_618](https://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?action=pages_view_main&active_action=journal_view_main_detail&post_id=1276&comment_flag=1&block_id=618#_618)



2022/10/29（土）、中央図書館ライブラリーホールで、『全国大学ビブリオバトル2022地区予選in広大』を開催しました。

ビブリオバトルとは、発表者（パトラー）が自分のオススメの本を紹介し、参加者が「どの本が一番読みたくなったか？」を競う知的書評ゲームです。

詳しくはこちら（[ビブリオバトル公式サイト](#)）

今回は5名の方がパトラーとして参加され、学内・学外を含め、約14名の方が観覧参加者として参加されました。

紹介された本は、以下の5冊です（発表順）。

- ①『寂しさでしか殺せない最強のうさぎ』（山田航,書肆侃侃房,2022）
- ②『恋文の技術』（森見登美彦,ポプラ文庫出版,2011）
- ③『頁をめくる音で息をする』（藤井基二,本の雑誌社,2021）
- ④『やし酒飲み』（エイモスチュツオーラ,岩波書店,2012）
- ⑤『暗黒女子』（秋吉理香子,双葉社,2016）





久しぶりの対面開催にも関わらず、パトラーのみなさんは観覧参加者のみなさんに向けて、この本がいか
に面白いが、読みたくなるかを紹介してくださいました。

持ち時間5分という制約の中で、その本がどんな内容なのか、どうして選んだのか、どこで出会った本な
のかを語ることで、その人の個性も見えてくるのが、ビブリオバトルの面白いところです。
各発表の後の質疑応答も、活発に行われました。

参加者全員による投票の結果、チャンプ本に輝いたのはこちらの本です！

坪中 初穂（つぼなか はつほ）さん
『真をめくる音で息をする』



坪中さん、おめでとうございます！！

坪中さんは11/12（土）に広島大学霞図書館セミナー室で開催される地区決戦に参加予定です。

④地区予選主催団体:福山大学附属図書館

開催日時:2022年10月22日(土)11時～

開催場所:福山大学附属図書館

<https://www.fukuyama-u.ac.jp/blog/74339/>



【図書館】第48回三蔵祭にてビブリオバトル開催！

10月22日（土）・23日（日）に開催された三蔵祭。今回は3年ぶりの対面開催ということもあり、久々にキャンパス内を歩く一般来場者の姿にじんわりと感動を覚えました。図書館でも、3年ぶりに三蔵祭にてイベントを実施しましたので、その様子を[附属図書館](#)の喜多村が報告します（投稿は学長室ブログメンバーの大谷）。

今年の大学祭は久しぶりの対面開催ということで、おすすめの本を紹介する「本の紹介カード」「本の帯」作成コーナー、EUへの理解を深める「EUIクイズ」、図書館での資料の探し方を学ぶ「蔵書検索クイズ」、そして「全国大学ビブリオバトル2022」の中国Bブロック・地区予選会も3年ぶりにオンラインで開催しました！

ビブリオバトルとは、バトラー（発表者）自身が読んで「面白い」と思った本を持ち寄り、5分間の制限時間の中でその本を観戦者に向けてプレゼンし、バトラーと観戦者は一番「読んでみたい」と思った本へ投票しチャンプ本、つまり「一番人気」の本を決める、書評合戦となっています。

発表順	おすすめ本	バトラー		
1	解くだけで一生使える知識が学べる！ クイズdeデザイン	寄光真衣	メディア・映像学科	3年
2	櫻子さんの足下には死体が埋まっている	高田結衣	メディア・映像学科	3年
3	ジキル博士とハイド氏	村上りの	海洋生物科学科	2年
4	下町ロケット	竹口岩根	海洋生物科学科	3年

4名のバトラーによる発表はどれも熱量が凄まじく、「この本が好き」「みんなに読んでもらいたい」という思いが強く伝わってきました。投票の結果、チャンプ本に選ばれたのは、高田さんによる『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』（太田紫織著、角川書店）となり、高田さんは福山大学の代表として、11月12日（土）に広島大学霞キャンパス図書館にて行われる「[全国大学ビブリオバトル 中国Bブロック地区決戦](#)」への出場が決定しました！